

公益財団法人長寿科学振興財団
令和5年度長寿科学研究者支援事業「長生きを喜べる長寿社会実現研究支援」
公募説明会質疑応答議事録（5月18日開催分）

質問1：

共同プロジェクトグループは複数でもいいのですか？また外国の団体でも問題ないですか？

回答1：

プロジェクトリーダーが構想するプロジェクトの目標の実現に必要な共同プロジェクトグループの設置数、および国内・海外など所在地の制限はありません。

質問2：

事業は利益を上げる必要はありますか？

回答2：

本事業は財団からの助成・支援が終了後も持続可能な形でプロジェクトが自走できることを求めています。そのため、プロジェクトを持続可能な形で自走するために事業利益を上げる必要があるのであれば、そのためにどうするのかといったことを提案内容に記載ください。

質問3：

プロジェクトチームは一般市民との双方向のコミュニケーションを生み出す機能を有することという条件がありますが、具体的にはどのような機能でしょうか？具体例をお教えてください

回答3：

サイエンスコミュニケーターに類似する方を想定しております。

サイエンスコミュニケーター（または科学コミュニケーター）とは：国民と政策担当者や研究者との橋渡しを行い、研究活動や得られた成果等を分かりやすく国民に伝える役割です。

■参考資料

[今後の科学コミュニケーションのあり方について（平成31年2月8日 科学技術社会連携委員会）](#)

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/092/houkoku/__icsFiles/afieldfile/2019/03/14/1413643_1.pdf

質問4：

「経理実務経験3年以上程度」の経理責任者は、採択されたときに経験者を新規採用してもいいのですか？それとも応募の段階で経理責任者を任命しておかなければならないのですか？

回答4：

採択されたときに経理責任者を新規採用しても問題ありません。提案の段階で任命が難しい場合は、提案書に経理責任者についてどうするのか予定等を記載ください。採択された場合、プロジェクトが開始するまでにはプロジェクトチームに経理実務経験3年以上程度を有する経理責任者が所属するようにしてください。

質問 5 :

学生の参加は可能でしょうか？

回答 5 :

プロジェクトに学生が参加いただいても構いません。学生が本事業に提案するということであれば、提案者の要件を満たすことが求められます。

質問 6 :

ビジネスモデルキャンパスに書く目標は D ステージのものとのこと。5 の資金計画も D ステージなのでしょうか？ A ステージで申請する段階では難しいように思います。9 のコストも同様に確認したいです。

回答 6 :

本事業にご提案いただくプロジェクトは D ステージ：展開までを見据えた構想・目標を求めています。プロジェクトで達成したい目標や事柄については D ステージ：展開までを計画ください。なお、A ステージから申請する場合のコストについては A および B ステージのコストは具体的に示してください。C ステージ以降の資金計画については考えられる範囲で提案書に記載ください。

質問 7 :

これから、さらに 3 回の説明会がございますが、今回と同様の内容でしょうか。そして、今回の質疑応答などは後で確認できますでしょうか。

回答 7 :

説明会の内容は 5 月 18 日に行った説明会と同様に公募説明動画をご覧いただいたのち、質疑応答を行います。また、質疑応答については議事録としてメールマガジンおよび財団ホームページの FAQ にて情報共有いたします。

質問 8 :

現在の法人の他に、新たな法人を立ち上げようと考えています。手続きに半年くらいかかる可能性があります。申請時に法人化されている必要がありますか？

回答 8 :

提案者は国内の法人格を有する団体に所属していることを要件で求めています。そのため、本事業においては個人からのご提案は受け付けておりません。なお、申請時において提案者が新たに立ち上げる団体に所属を予定し、提案する場合はその旨提案書に記載ください。

質問 9 :

採択件数はそれぞれのステージで 0~2 件ですか。ステージでの採択数の偏りはないのでしょうか。

回答 9 :

本公募はステージ毎で採択件数を設けておりません。主課題である「長生きを喜べる長寿社会の実現～生きがいのある高齢者を増やす」に対し提案いただくプロジェクトについて、①社会的インパクトがあるか②持続的かつ実効性があるか③学際的であるか、といった観点で審査評価委員会が審査し採択を決定します。

質問 10 :

申請書類作成途中での質問などは「問い合わせ」欄の連絡先でよろしいでしょうか？

回答10：

本事業の内容や、提案書の作成・提出に関する手続きなどに関するお問合せについてはお問合せページにて受け付けます。お電話やメールでのお問合せはご遠慮ください。

なお、お問合せページに投稿された内容はメールにて回答します。また、類似のお問合せ等に対する回答は当財団が発行するメールマガジンでお知らせするとともに公募要領掲載ページにおいてFAQを公開します。

●お問合せページ（Google フォーム）

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSef4lpTvHdajCORixdKIIQpLjHnnXdfpfkli9LXZ_JDZYcdRA/viewform

●長生きを喜べる長寿社会実現研究支援に関する FAQ

<https://www.tyojyu.or.jp/zaidan/about-jigyo/koueki1/faq.html>